

## わが町のきらっとさん!

赤ちゃんボランティアでお年寄りの方々と交流を楽しんでおられる、「ママのおひざ」を紹介いたします。



やすらぎの郷ふれあいの様子

平成8年4月に図書館ボランティアとして立ち上げられ、図書館行事への参加、親子のふれあい、赤ちゃんのふれあいの活動をやっています。毎月2回の開催の中で年4回程度「やすらぎの郷」に出向き、お年寄りの方々とふれあいをしております。

### 図書館ボランティア 「ママのおひざ」



高齢者の笑顔

やすらぎの郷では入所の方々が子どもたちの遊んでいる場に出かけて下さり、「可愛いわね」と、嬉しそうに手を出して「おいでおいで」をされたり、抱き上げておられる様子に接し、笑みがこぼれ、時間の経つのも忘れぬほどでした。

東中学校でも「命の教育」授業の一環で、赤ちゃん体験にも参加されたこともあると聞いております。

赤ちゃんの存在はみんなを元気にしますね。

**議員の寄附は禁止されています。**

**政治家は、年賀状等の挨拶状を出すことが禁じられています。**

**入園・入学・結婚・出産・餞別などの寄附はできません。**

### DVDを貸し出します!

町議会を撮影したDVDを貸し出します。議会初日と最終日および一般質問をDVDに収録しています。希望される方は、図書館・役場4階の議会事務局にお越しください。

### お知らせ

**次回の定例会は  
12月7日予定**

傍聴に是非お越しく下さい。

議会傍聴は、町民が町政に参加する機会の一つです。ぜひお越しく下さい。車椅子席もあります。詳細は議会事務局までお問い合わせください。

「議会だより」についてのご意見をお待ちしております。

TEL 935-1001 FAX 935-7070

議会事務局は町役場4階です

メールアドレス:gikai@town.shime.lg.jp



▲実りの秋 突然かかしがやってきた! かかしカーニバル(志免東中PTA主催)

### 9月定例会

23年度一般会計決算認定

おおむね健全財政を維持!

2~3

町の憲法(条例制定・改正)

志免町歴史資料館建設審議会設置条例 継続審査  
乳幼児医療費支給制度改正(入院に限り6年生まで引き上げ)

5

議会あれこれ

議会報告会の質疑・回答の取りまとめ

17

3年連続して基金の取り崩しなし

# おおむね健全

## 一般会計

# 財政を維持!

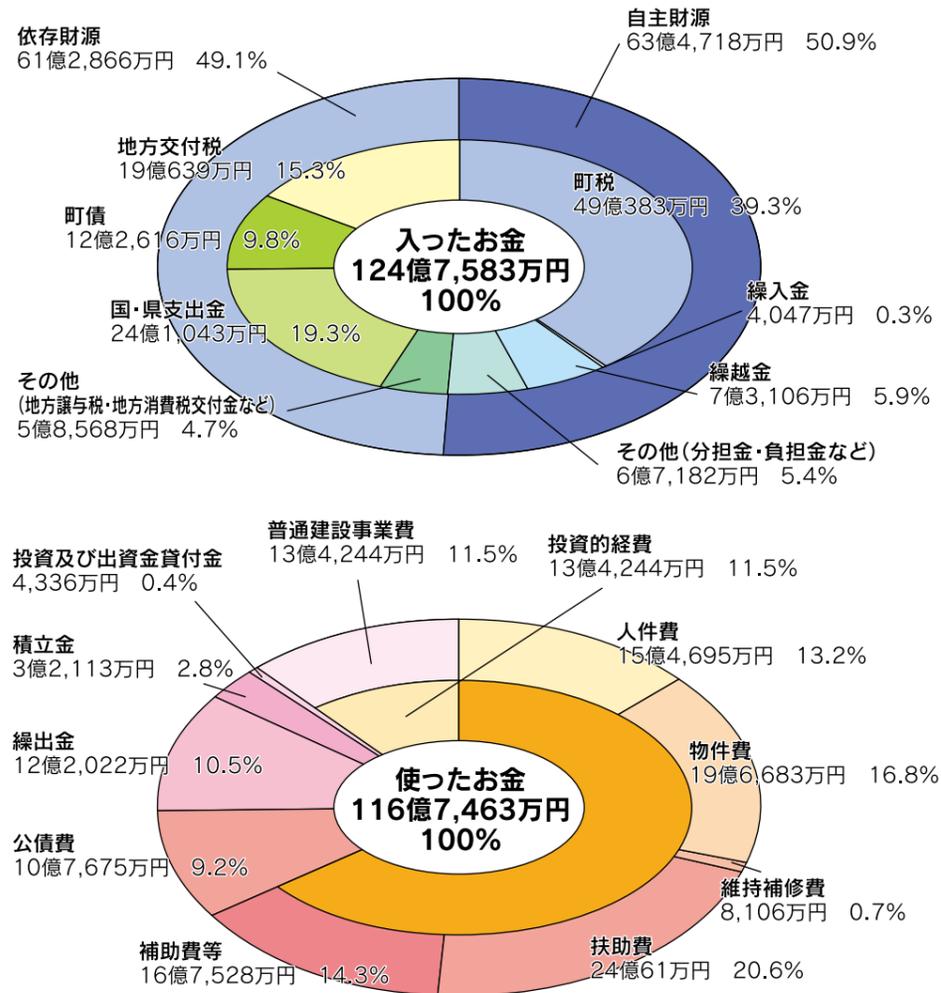
## 124億7,583万円認定

### 第3回 定例会

9月定例会は7日から26日までの20日間の会期で開かれました。議案13件・意見書4件を可決。請願1件採択。(1議案は継続審査) 人事案件3件選任に同意。一般質問は9月10日から11日までの2日間で7人が行いました。

賛成多数で可決(賛成11人・反対2人)

[賛成]川崎・安河内・吉田・堤・大熊・助村・丸山・池邊・牛房・大西・二宮  
[反対]古庄・末藤



#### 反対討論 古庄議員

議会費のタクシー代は、その使用の多くは議長だが、予算30万円に対し決算は41万2千円。執行率137%、対前年比は22万円の増です。その理由を事務局に問うと「わからない」との答弁。金額の大小に関係なく全て血税。町政を批判し監視する立場の議会が内々のこのような経費の使い方を放任し、行政側の方に厳しい指摘やチェックをすることが許されるのか。

#### 23年度一般会計主な事業

自主防災組織活動支援事業  
163万9千円(新規)  
うち県補助金158万円

まちづくり支援体制整備事業  
408万円(拡充)  
うち国庫補助金87万2千円

国民健康保険特定健康診査事業  
2229万2千円(拡充)  
うち国庫補助金659万円

障害児指導教育支援事業  
3335万円(継続)

下水道長寿命化計画策定事業  
834万8千円(新規)  
うち国庫補助金417万円

東小学校大規模改造事業  
2415万円(新規)

#### 実質収支

平成23年度一般会計決算で実質収支約7億4167万円の黒字。3年連続して基金の取り崩しは行っていない。

#### 町税の収入状況

収入未済額は約3億4638万円、不納欠損は704万円。町税徴収率は93.0%。前年度より0.28ポイント下回(1.7%)。

#### 町債(借金)・基金(貯金)

町債残高は約91億7984万円。基金は約41億7465万円。

### 平成23年度特別会計

- ・ 国民健康保険 …(歳入)45億983万円 (歳出)45億4,621万円 (全員賛成)
- ・ 後期高齢者医療 …(歳入)4億484万円 (歳出)3億8,717万円 (賛成多数)
- ・ 下水道事業 …(事業収益)8億6,538万円 (事業費)9億5,395万円 (全員賛成)
- ・ 水道事業会計 …(事業収益)9億3,950万円 (事業費)7億6,931万円 (全員賛成)

# 賛成多数で可決

(賛成9:反対4)

**賛成** 安河内・大熊・助村・丸山・池邊・牛房・大西・古庄・末藤  
**反対** 川崎・吉田・堤・二宮

6億2,046万円増 総額111億3,261万円

## 補正の主なもの

- 庁舎管理工事 **1,423万円**  
LED蛍光管取り換え780万円 遮光フィルム張り429万円他
- 国民健康保険特別会計繰出金 **3,638万円**  
赤字補てん
- 交通安全施設工事 **612万円**  
転落・横断防止柵(吉原消防格納庫から南小信号まで)
- 焼却場跡地周辺環境整備工事 **2,718万円**  
関係公民館(志免四・五・六・向ヶ丘)に太陽光発電パネルを設置
- 財政調整基金積立金 **3億8,000万円**  
繰入金を基金に入れる

### 反対討論 二宮議員

「志免町歴史資料館建設審議会設置条例制定についての関連予算として、今年度3月末までに5回の審査をする委員の報酬と費用弁償で、25年度当初予算に反映させる意向。条例を審議中で内容等不確定な部分もある。条例提案と同時にその予算計上は安易すぎる。交通安全対策の工事も、関係課の協議や一元化の検討など計画的に進めるべきと指摘。」

# 条例

## 継続審査賛成多数で可決

志免町歴史資料館建設審議会  
設置条例の制定

賛成11・反対2

**賛成** 川崎・安河内・吉田・堤・大熊  
助村・池邊・牛房・大西・二宮  
**反対** 末藤  
丸山・古庄

本町の歴史資料館の建設に関し必要な事項を調査及び審議するため、審議会を設置するもの。  
この条例は、町長の建設に対する諮問を受け審議するもので期間は今年度末までとする。

### 条例の概要

- 第3条 識見を有する者4人公募による町民2人で6人以内。
- 第4条 委嘱又は任命の日から平成25年3月31日までとし町長に答申する。
- 第7条 会議は公開する。



文化財収蔵庫

### 総務文教常任委員会付託審査報告

- ・専門性についての度合いと報酬が比例しているか。
- ・コンセプトがない中で議論させるのはいかなるものか。
- ・なぜ今、箱物なのか。
- ・将来にわたる維持経費は。
- ・住民の声をどこで聞くのか。
- ・近隣に有るから、わが町にもないといけないのか。
- ・などで継続審査となった。

### 志免町乳幼児・障害者医療費支給に関する条例の改正

乳幼児医療費助成の対象年齢を拡大、更なる子育て家庭の経済的支援の充実。

乳幼児医療費支給制度入院に限り小学生6年生まで拡大自己負担額1日5000円(月10日限度、最大50000円)所得制限なし。  
拡大に伴う受給者数は3000人で町負担は1000万円。  
(25年4月1日施行、25年9月まで経過措置を設ける)

(全員賛成)

委員会報告  
(調査・研究)

# 町の重要な課題

(太字は委員会の要望、要請)

## 総務文教常任委員会

### 小・中学校の耐震補強 大規模改造工事への要請

3社合同の工事に向けての説明会、合同会議を行った。

議会から要請していた下請関係について、下請二法及び町内業者の協力体制をお願いしているとの事で、7月現在10社となっている。



東小学校的耐震工事

### 保育行政 待機児童の解消

8月1日現在、保育園入所児童数定員800人に対し860人。各保育園の待機児童は志免16人、東11人、南4人、亀山13人、別府つくし11人、タンポポ5人、あいあい1人で未入所児童61人。その内実待機36人。未入所と実待機の捉え方について近隣自治体の調査を依頼。依然として待機が解消されない状況にあり、調査、研究を要請。  
グループホーム形式の保育ママの現地調査を福岡市で行い、志免町の3園の私立認可保育園に相談したが難しい状況。町内の4私立

### 危険廃屋等の管理に 関する条例の執行に ついて

8月1日の施行に合わせ規則を作成。  
住民から1件情報があったが本条例には該当しなかった。  
危険廃屋を確認する作業をし、地図に落とす。

幼稚園にも相談したいというのだが、真剣さが感じられない。  
本気で考えるのであれば、保育園を新たにつくることも必要。待機児童の30%は届け出保育施設、認定こども園に通っているのだから補助金を出し支援すべきである。

町全体の人口の推移や保育ニーズの分析、首長と一緒に  
なって対策をつくり上げるべきと指摘している。

平成24年度第3回定例会についての協議を行った。会期は9月7日から26日の20日間。  
決算審査については、議長、監査を除く全員による決算特別委員会を設置。正副委員長は総務文教、厚生建設常任委員会から各1人を選出する。その他の案件として、まちづくりに志民大学実行委員会より依頼のあったワールドカフェに自由参加。日程は10月28日シューメイトホール10時から。

### 志免炭鉱ぼた山対策 特別委員会

国鉄志免炭鉱ぼた山開発推進協議会(志免・須恵・粕屋町)総会が7月23日に開催。3町が合意している自然活用型のぼた山開発の整備案について、プロジェクトチームから報告。

登山道並びに展望台の整備案が出され、引き続き具体的内容や事業費など調査・審議する。



ボタ山登山の様子

### 福岡都市圏広域行政調査 特別委員会

6月26日、須恵町において、宇美・須恵・志免3町の合同会議を開催。

- ①支援システムについて。被害発生時の被災者支援システムの構築。
- ②コミュニティバス、福祉バスの相互乗り入れの件。
- ③教育委員会の広域連携。
- ④観光資源の再確認、活用について各町に持ち帰って審議・調査・検討していく。

### 完成に向け、 全力で努力

#### 志免宇美線の促進

県土木整備事務所と志免、宇美の3者協議を3月、4月に行ったがその後の協議がさされていない。次の事業認可に向けてまずは、吉原須恵線までの1120mでなく、吉原北への1640mになるよう最大限努力するように要請した。

### 厚生建設常任委員会

#### 事業系ごみ袋

事業系ごみ袋を町で作製した場合のシユミレーションをしたと説明を受ける。袋の販売方法にも課題が有り業者との打ち合わせが必要。調査を続ける。

#### PK2の課題

小学2年生までを対象としたPK2については、今年4月からの法改正で放課後デイサービスに移行し、18歳までが対象となり、受け入れの拡大が求められる。今後、課題等について検討する。

#### がん検診の自己負担金

65歳以上のがん検診の自己負担の見直しを行いたいとの提案がなされた。志免

#### 内水対策工事

九州北部豪雨の際、志免町でも3時間で約50mmの降水量であったが浸水の報告はない。東区の水路暗渠の橋脚撤去、吉原名店街裏の水門に転倒井堰を設置した成果が出ている。



内水対策工事(吉原名店街うら)

# 追跡 あん質問は どうなったの？

## 商工会活動

志免町商工会は利便性の良い役場庁舎内に出張窓口を設置したいの思いがあるが町はどう考えるか。



ワンストップの対応が可能となり、良い取り組みではないかと思う。設置場所、期間、業務については詳細な検討を要す。



平成24年10月20日～平成24年2月23日役場入口横にて商工会窓口設置。



本年度も開設予定

## 男女共同参画社会 づくりについて

平成11年男女共同参画社会基本法が制定された。志免町の条例策定に向けたスケジュールを示してほしい。



住民の意識調査、職員研修等を行い行動計画をつくる。(平成15年6月)



5年毎に行動計画は見直す。  
平成25年より策定に取り掛かる予定。



## 要望・陳情・請願・意見書

請 願	提出者	内 容	採決結果
少人数学級推進、義務教育費国庫負担制度拡充の意見書提出を求めるもの	三角由美子	・少人数学級を推進すること。当面小学校2年生の35人以下学級を早期に実現すること。 ・教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持するとともに国負担割合を1/2に復元すること。	全員賛成で採択

意 見 書	提出者	内 容	採決結果
少人数学級推進、義務教育費国庫負担制度堅持を求める	川崎博啓	・少人数学級を推進すること。当面小学校2年生の35人以下学級を早期に実現すること。 ・教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持すること。	全員賛成 国へ意見書提出

意 見 書	提出者	内 容	採決結果
地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める	丸山真智子	森林の整備・保全等を推進する市町村の役割を踏まえ「地球温暖化対策のための税」の一定割合を、森林面積に応じて譲与する「地方財源を確保・充実する仕組み」を早急に構築すること。	全員賛成 国へ意見書提出

意 見 書	提出者	内 容	採決結果
自治体における防災・減災のための事業に対する国の財政支援を求める	大西 勇	橋梁等の道路施設の長寿命化に資する耐震化や維持補修及び掛け替え、上下水道等の社会資本の老朽化の更新や維持補修について国庫補助制度の拡充、交付対象事業の範囲拡大等の財政支援を拡充すること。	全員賛成 国へ意見書提出

意 見 書	提出者	内 容	採決結果
垂直離着陸輸送機MV-22 オスプレイの配置及び低空飛行訓練計画の撤回を求める	末藤省三	・日本国民の命を危険にさらし、墜落と死の恐怖を押し付ける普天間飛行場へのオスプレイの配備計画を撤回すること。 ・オスプレイの低空飛行訓練計画を撤回すること。	賛成多数 国へ意見書提出

# ズバリ町政を問う

本会議の議事録はホームページで検索できます。図書館・各公民館でも閲覧できます。

## 学校補助員30人体制へ戻せ 答弁／学力向上の特効薬になれば

**牛房** 小6、中3の生徒を対象にした全国学力テストが、毎年春に実施され志免町のテストの結果は一進一退で低迷。

学力問題を学校任せ、先生任せだけでいいのか。全町あげて取り組む課題である。

①「学力向上プラン」の取組と成果。  
②先生の「授業力の向上」の取組みと成果。  
③生徒の「家庭学習力」の取組みと成果。  
④「授業についていけない

子」の対策と成果。  
⑤その他「いじめと不登校」「小中連携」「英語教育」の対策など情報を定期的に町民へ流すべきである。

**教育長**

10月には今年の春実施された全国学力テストが公開される。情報の公表についてはできるだけ前向きに取り組む。

**牛房**

志免町では授業に小学校では2割(500人) 中学校では3割(300人)と推定される。



牛房 良嗣 議員

ついていけない子を引っぱりあげるのが先生の使命であり町の責任でもある。町は町費を投入し学級補助員24人体制で少数、習熟度別などで学力向上を

支援してきた。然し結果は不十分。元の学級補助員30人体制に戻すべきである。

**町長**

テストの成績が全国に比べ相当落ちこんでいると懸念される。ついていけない子の学力向上にはどこに手を加えればいいのか、加配については30人から24人に減らしたが、これを元に戻せば特効薬

**牛房**

現場の校長以下全先生の学力向上への意欲と気迫が伝わってくる。未だ来を背負う子どもたちのため学級補助員30人体制の復活をお願いしたい。



補助員との授業の様子

## 志免町政治倫理条例の見直し

答弁／議員との合意形成が課題

**二宮**

政治倫理条例制定から17年が経過している。より実効性のある条例への見直しを。

**町長**

このことは議員の方々にも関係する問題であり、そのあたりの合意形成が課題。

**二宮**

広義的に見ると政倫条例も情報公開条例の一つかと思う。活用しにくい条例となっていないか。

**町長**

第10条の調査請求が有権者の100分の1の連署となっている。ハードルを低くし、請求しやすくすれば、一方で権利の

濫用も懸念される。

**二宮**

住民の知る権利は保障すべき。情報公開条例と同じく一人でも請求できるようにすべきと思う。

**町長**

請求しやすい環境にたその弊害もある。政治倫理という重要な命題であり、現行の要件でいいと考えている。

## 児童館何故つくらないの

答弁／一番の課題は教育環境の整備

**二宮**

子どもにやさしいまちづくりをどう考えているのか。

**町長**

子どもが一人の町民として尊重され、健やかに生まれ、育つまち。

**二宮**

子どもの権利条例でも、まちづくりには大人だけでなく、子どもたちの意見を聞くよう規定されている。志免町に何故児童館がないのかという声にどう答えるのか。

**町長**

一番の課題が学校施設、教育環境の整備である。約10億円の将来的財政負担がある。今のところ児童館まではできない。まずは地域公民館の活用を考えたい。

**二宮**

小学生だけでなく、中学生も使える施設の考慮も。



ボール遊びが出来ない公園

**町長**

地元の要請で禁止している。シーメイト多目的広場を活用して欲しい。

**二宮**

ボール遊びができる公園が近くに欲しいとの声には。

**町長**

指導者等の育成も含め、課題を持って考える。

課題解決に講座を開いては  
答弁／講座は開設してないが可能

**堤** 住民活動団体育成支援助成金事業、協働提案制度の申し込み状況は。

**地域交流課長**

団体育成事業は2件、協働提案事業は1件。

**堤** 団体の自由な発想力や行動力、行政のノウハウや情報など相互に生かし合い、課題解決に取り組むとあるが、各課の課題とは。

**地域交流課長**

協働事業を増やしていくこと。

**福祉課長**

高齢者、障害者福祉の充実、特に高齢者の見守りネットワークの再構築。

**健康課長**

転倒骨折予防教室等を地域住民と連携して支援。

**生活環境課長**

花づくり、町内の清掃活動等の参加団体が増えない。

**堤** ボランティア団体と各課の課題がマッチするように各課共有しているか。

**地域交流課長**

支援室が担当で回る予定。

**地域交流課長**

可能かと思う。

**堤**

地域・住民活動には若者、よそ者の協力が必要。情報の提供、共有が欠かせないが支援策にフェイスブックのホームページは。

**町長**

今後の課題。

**堤**

協働のまちづくりのためフェイスブックのページを設けて欲しい。

### 学校運営協議会の必要性は 答弁／現在調査を続けている



春日市にて全国大会

**堤** 学校評議員と運営協議会の違いは。

**学校教育課長**

運営協議会は学校運営に関して介入できる権限が与えられている。

**堤** コミュニティ・スクールによって学力がアップしたと、春日市で開催された全国大会で報告がありました。必要性は。

**学校教育課長**

調査研究中。

**堤** 人材の活用で話し合いの場を。

### 飼い犬猫のふん公害に対応を

答弁／前向きに検討したい

**助村** 一部の犬や猫の飼い主のマナーが悪いために、犬、猫のふん尿公害に住民は大変迷惑をしている。飼い主のマナー向上の取組が必要と考える。条例の伝達・周知は行き届いているのか。

**生活環境課長**

広報誌、また新規登録者には説明している。

**助村**

マナー違反をした時、5万円以下の罰金とあるが適用例は。罰則金の納付書の存在は。



散歩時のマナー

**生活環境課長**

罰則の適用の経緯はない。条例の趣旨は罰則が目的ではなく、マナーを守る事が原則。しかし、今後は検討課題と考えている。

**助村**

マナー向上について、はダイレクトメールや、飼い主同志での取り組みも必要で有効的と思うが。

**生活環境課長**

非常に難しいと思うが、何か方法があったら検討したい。

### 無料職業紹介所の充実を

答弁／実績を踏まえ再度検討したい

**助村** 無料職業紹介所縮小の理由は。

**地域交流課長**

開所時は県の補助金を活用。補助制度終了後も継続的な相談者があり、縮小して町単独自算の事業とした。

**地域交流課長**

いろんな媒体で再度PRを行う。

**助村** 生活保護受給者の稼働年齢層への就労支援も町の役割。相談所の活用を。

**地域交流課長**

担当課へは有効利用の件は伝えている。

**地域交流課長**

予算がかさむ。

**助村**

相談所が生涯学習一斉館に移りわかりにくい。利用者を増やすためにもPR対策を。



助村 千代子 議員

通学路の安全確保と整備は

答弁／総点検し強い気持ちで取り組む

**古庄** 京都他一連の通学路は通学路の「緊急合同点検」を実施した。

志免町の危険箇所。志免町道での、通学路の距離と、2m以上の歩道の整備率は。全国平均は40%、福岡県平均は37%だが。

**学校教育課長**

危険箇所は、小中学校合わせて15ヶ所。

**都市整備課長**

距離は40.9kmで歩道の整備は12.5km、整備率約30%。

**古庄** 県が推進している「ゾーン30」「安心歩行エリア」国が検討している「通学路安全アドバイス制度」他、国・県の動向をしつかり把握し、対策することも大事。今回の国通達の要項では「危険箇所を抽出し対策案を作成、これに従って防犯・防災等にも留意して、計画的に対策を実施する」とあるが、志免町の歩行者ネットワークの活用、一方通行の推進で歩道の拡幅他、既成概念にとらわれず対策をすべき。

**副町長** 町自ら、危険箇所をしっかりと把握し、学校や保護者、町内会などに寄せられている情報を教育委員会に集約し、危険性等を調査、優先順位をつけて

今では学校での取り組みはない。必要性について話し合いたい。

**学校教育課長**

今では学校での取り組みはない。必要性について話し合いたい。

**丸山** 通学路に関して住民の方からの要望の受け皿と合意形成のルールはどうするのか。

**教育長** 基本的には学校で取りまとめるが、ケースバイ・ケースの部分もある。

**丸山** 歩道の設置や道路の拡幅、また交通事故だけでなく防犯も含めて安全対策推進行動計画を策定したかどうか。

**教育長** 交通安全計画書があるので今は考えていない。



危険な通学路

整備したい。

**古庄** 白線を引いただけで、通学路に認定させる国の考え方も間違いだ。それが現実。

その中で我々に何ができるかしっかりと対策すべき。全庁挙げた「通学路安全対策会議」を設けて取り組むべき。

**町長** 他ではなく、わが町学路の総点検をし、出来ることはすぐやる思いで、関係各課、合議をしながら、わが町の子供たちを交通事故に遭わせないという強い気持ちで取り組む。

**町長** 地元要望も踏まえ整備。

**古庄** 鏡地区緑道の未整備箇所、112mの現況は、撤退した隣接の会社に浮浪者、ガラスは割れ緑道に散乱。緑道は志免の誇り。即、整備を。

**町長** 地元要望も踏まえ整備。

ファミリー農園の課題等は

答弁／管理方法や利用制度を改善

**丸山** ファミリー農園の面積と利用者数は。

して反省している。

**都市整備課長**

合計面積が1万9,145㎡、利用者数は約340人程度です。

**丸山** 野菜づくりで健康や生きがいにもなる農園事業は推進するが、無料でなく多少の負担をお願いしたかどうか。

**都市整備課長** 慎重に検討。

**都市整備課長** わかりません。

**丸山** 管理体制、利用者募集はどのようになっているのか。

**都市整備課長**

平成11年に各町内会長と農園管理の契約を締結したが、13年経過して引き継ぎがされていない農園もあり、所管課と



現在のファミリー農園

防犯も含めて通学路の安全を

答弁／行動計画は調査研究させる

**丸山** 通学路での交通事故が全国で相次いだので、軽トラックに乗り町内を調べた。

まず、子ども自身が自主的な判断で安全に通行できるように、交通安全教育の徹底が必要ではないのか。

**学校教育課長**

各小学校を中心に学年別、段階別指導を行っている。さらに充実させる。

**丸山** 当番で保護者の方が立たれていたが、実践的な交通安全指導ができるようになってくるのか。



丸山 真智子 議員

# 議会あれこれ

議会改革の一環として町民の皆様と町政の課題を共有し、より良いまちづくりを推進するため、「議会報告会」を2会場で開催いたしました。多くの方々にご参加をいただきありがとうございました。皆様からいただきました質疑・意見をまとめ、ホームページにも掲載しています。

## 志免町議会報告会 報告書(2会場とりまとめ)

日 時	平成24年7月7日(土)・8日(日)
会 場	町民センター視聴覚室・シーメイト研修室
参加数	78名

No.	質疑・意見	回答・対応
1	自主防災組織を結成するが、どういった防災物資が町内会へ配布されるのか	県の補助金158万円による資機材(LEDライト・ヘルメット・メガホン・ラジオ)を配布
2	築30年以上経っている鏡町内会の公民館は改築できないか	条例で木造30年、鉄筋コンクリートで50年。全額町費の負担で建替えるという規定があるが、町長の判断で規定外もある。
3	町内会長の事務委託の内容は。	①町の広報及び行事予定表等周知文書の配布、回覧板並びに掲示に関すること。 ②町からの各種調査等に関すること。 ③地域防犯及び地域防災に関すること。 ④地域福祉活動と住民との協働事業の推進に関することなど。
4	町内会長に事務手当てとして経費をやっている。町民を欺瞞している。	報酬が条例で決められている。 ・町内会長 均等割 年額 211,000円 戸数あたり×520円を乗じた額を加える。
5	予算の中で予備費として3,700万円というのが支出の中にあるが、急な選挙費用などはそこから対応するのか。	これまでの例で、平成17年にあった選挙では、補正予算を組み専決処分になっている。
6	政務調査費を閲覧させていただきました。団体で行かれたところで皆さん共通のレポートが出ているのが非常に気になりました。自分の意見をそこに載せて出していきたい。	討議をし各々個人の意見もその中には入っている。今後そのようにします。
7	協働提案事業新規の予算を組まれているが、320万円の根拠は。また、やり方は。	総合計画に基づいた行政、住民によるお互いからの提案で、補助の割合は事業費の2分の1、上限が30万円。住民が応募された提案はプロポーザル方式により判定委員会で決める。
8	支出内訳のグラフで民生費が44億円ということですが、ガン検診とかそういう補助金も含まれているのか。	ガン検診事業費は衛生費です。民生費は社会福祉・高齢者福祉・児童福祉・介護保険また保育園の運営についてです。
9	中の坪公園について、「未来の担い手と共に育つまち」と大きくタイトルをつけながら、工事が始まったら児童が植えた花壇が無残になくなった。子どもたちの気持ちは。	子供たちには事前に校長先生から工事が始まる旨の説明が丁寧に行われている。今年度花は植えていなかった。

詳しくはホームページをごらんください



末藤 省三 議員

**町長** 格差が広がったと言われればそうかもしれませんが、どこまで無料化できるかと言え、各町の財政力もあることだし、全てにおいてそのような措置を講ずるという事は非常に難しい。

**末藤** 福岡県下の状況は、市、みやこ町。中学3年生まで、北九州市、八女市、豊前市、芦屋町、水巻町、岡垣町、荻田町、上毛町、築城町。小学6年生まで、福岡市、久留米市、宗像市、朝倉市、遠賀町、新宮町。小学3年生まで、飯塚市、柳川市、行橋市、中間市、筑紫野市、春日市、福津市、嘉麻市、みやま市、桂川町、広川町で県下の3分の1の自治体がここまでできている。

住民の福祉を第一に考えているから踏み切っているのではないかと。県町村会会長の自治体で糟屋郡内一致して引き上げるべきだ。



小さな命を守るために

**町長** むしろ扇動してはいけません。県に対して乳幼児医療費制度の意見書が志免町議会から発信されています。郡内町長会で協議した結果、今回は小学6年生まで「入院のみ」無料化することになっている。

## 共通番号制度で個人情報情報は守れるか

答弁／十分に注意をする

**町長** 個人情報が漏えいしないよう十分に注意をしたい。

**末藤** 共通番号制度では、7割以上の人が不安を感じている。